

事業者名
事業所名

認定NPO法人活き生きネットワーク
のびっこハウス

居宅訪問型児童発達支援
支援プログラム

作成日

令和7年

3月

31日

法人（事業所）理念	一人一人が活き活きと生活するためのお手伝いをさせていただく					
支援方針	お子様の意向や心身の状況を踏まえて、5領域を含めた総合的、かつ専門的な支援を実施します。お子様が訪問支援員と安心して信頼関係を保ちリラックスして活動に取り組めるように発達を見極めて、具体的な課題や目標を定め支援内容を記載した個別支援計画を児童発達支援管理責任者が作成します。本人の興味関心・意欲を大切にプログラムにします。					
営業時間	9時	分から	16時	分まで	送迎実施の有無	なし
支援内容						
本人支援	健康・生活	・個別に寄り添った生活リズム・基本的な生活習慣を身につけていきます。 ・健康な身体と心を育み安全な生活ができるように訪問時には全身や呼吸状態など細やかな体調管理をします。				
	運動・感覚	・個々に寄り添いながら日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、運動・動作の習得、筋力の維持向上を図ります。 ・個々に寄り添った遊び活動を通して、視覚・聴覚・触覚などの感覚を十分に活用できるようにしていきます。				
	認知・行動	・環境から情報を習得して行動に繋げるという一連の認知過程の発達を、個々の発達に寄り添って支援し、適切な行動の習得ができるように遊び活動の中でしていきます。 ・個々の発達に寄り添いながら数量・形・大小・重さ・空間・時間等の概念形成、危険・自他の区別など認知した情報を適切に処理する能力を活動の体験を重ね習得していきます。				
	言語 コミュニケーション	・言語の形成と活用、言語の受容及び表出、自発的な発声、発語を促す支援を個々の発達に寄り添いながら丁寧にしていきます。 ・個々に合わせた場面における人とのコミュニケーション能力向上のための支援を遊び活動の中でしていきます。				
	人間関係 社会性	・主に遊び活動の中で訪問支援員と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として安定した人との関係を形成していきます。 ・個々の発達に寄り添いながらみだて遊び、つもり遊び、ごっこ遊び等を通して、社会性の発達を支援し、自己理解、他者理解をして気持ちを調整する力を育みます。				
家族支援	・お子様の生活がより豊かになるようにご家族と共に考えていきます。育児について心配ごとや困りごとがある時には随時、相談援助をさせていただきます。また、活動日にはお子様の支援の様子を見ていただき、お子様にあった対応の仕方を提供し療育について考える機会をもちます。また、ご兄弟の相談援助他ご家族のサポートをしていきます。			移行支援	・成長発達において、児童発達支援や放課後等デイサービス等への切り換え等ライフステージを見据え、通所への移行に向けた準備や移行先と支援内容の情報共有や相互理解を図ります。	
地域支援・地域連携	・ご家族の子育て環境や状況に応じて各関係機関と情報共有をしていき、協同しながらご家族全体の子育てサポートをしていきます。特に、災害時の個別避難計画については各関係機関、ご家族のお住いの地域と協同して検討していきます。			職員の質の向上	・虐待防止研修・身体拘束等適正化研修・消防訓練・感染症及び食中毒の予防及び蔓延の為の研修・感染症BCP・自然災害BCP・安全計画に関する研修訓練等の定期的な研修の他、月に一回法人全体で多角的な研修、外部の研修などにも必要に応じて機会を設けています。	
主な行事等	・誕生会・子どもの日、母の日・父の日・七夕・敬老の日・クリスマス・お正月・節分・進級式他					